

勢いよく跳びはねる稚アユ=姫路市余部区



# 初夏ヘジヤンプ

揖保川でアユ遡上

姫路市内を流れる揖保川で、アユの遡上(さかのぼり)区では、1日平均8匹が本格化している。体長6〜10センチの稚アユが、同漁協は水しぶきの中を勢いよく跳びはね、初夏の日差しの下で清涼感を振りまいている。

揖保川漁業協同組合によると、遡上は5月下旬ごろから始まり、今年例年より2週間ほど早く見通し。揖保川流域では26日にアユの上を確認。春先に水温が上昇し、水質も良かったためという。

NEXTに動画

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

## 名前

①この記事について、( )内にあう数字や言葉を書きましよう。

姫路市内を流れる( )で、アユの( )が本格化している。体長( )センチの( )が水しぶきの中を勢いよく跳びはね、初夏の日差しの下で( )を振りまいている。

②今年、例年より2週間以上早い3月下旬に遡上を確認したようですが、その理由はどうなんでしょうか。2つ書きましよう。

③記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましよう。

学びポイント  
神戸新聞NEXTで動画を見ましよう。

NEEワークシート／小学生／国語、理科、朝NEE